

第462号 2018年12月3日
弘前大学総務部総務広報課

イベントのお知らせ

白神自然環境研究センター 研究紹介セミナー開催のお知らせ

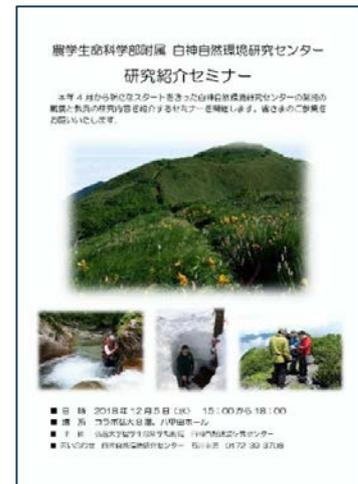
1. 日時：2018年12月5日（水）15時00分～18時00分
2. 会場：コラボ弘大8階 八甲田ホール
3. 対象：本学教職員、学生 ※事前申込は不要です。
4. 要旨：豊かな自然が残されている白神山地はその一部が世界自然遺産にも登録され、地球規模の環境変動のモニタリングの場としてユネスコからも重視されています。このため、管理主体である省庁等によって生態系のモニタリング体制が築かれてきました。

弘前大学は、わが国4か所の世界自然遺産地域のうちでも唯一、大学独自で世界自然遺産に密接に関係した研究所である白神自然環境研究所を2010年10月に設置しました。研究所では発足当時から4部門体制（植物、動物、地象気象、教育文化）を構築して、遺産地域内外における生態系モニタリングを中心にすえた自然誌の解明と、それに関わるこの地域の文化的特性の解明に取り組んでまいりましたが、本年4月から新たに農学生命科学部に附属する白神自然環境研究センターとして、新たなスタートをきりました。

当センターでは農学生命科学部のスケールメリットを生かしつつ、従来からの業務である、世界自然遺産地域を含むこの地域の生態系モニタリングと生物標本の収集保管を受け継いで研究をより一層進展させ、同時にその成果を地域に還元して地域振興に生かすことを目指しております。そのためには、農学生命科学部ならびに学内他部局の皆さまとの間で、これまで以上により緊密な連携協力関係を構築することが不可欠です。

本セミナーでは白神自然環境研究センターの主な業務とこれまでに得られた成果の概要を学内の皆様に紹介します。さらに、専任教員ならびに協力教員によって取り組まれている個別の研究内容も紹介します。学内各部局の皆さま多数にご参加いただき、連携協力関係の構築に向けた活発な意見交換をお待ちしています。どうぞよろしく願いいたします。

5. 主催：弘前大学農学生命科学部附属白神自然環境研究センター
6. お問い合わせ先：弘前大学農学生命科学部附属白神自然環境研究センター 石川幸男
電話・FAX：0172-39-3708



保健学研究科 被ばく医療人材育成推進プロジェクト

「放射線リスクコミュニケーション教育部門 第8回講演会」開催のお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科 被ばく医療人材育成推進委員会放射線リスクコミュニケーション部門では、福島県立医科大学医学部より村上道夫先生をお招きし、標記セミナーを下記のとおり開催いたします。

2011年災害後の福島におけるさまざまなリスクについて、多面的にお話ししていただきますので、放射線のリスクについて考えてみたいという方、福島で支援している方やリスクコミュニケーションに興味がある方は是非ご参加ください。

日 時： 平成30年12月11日（火） 17：50～19：20 ※質疑応答含む

場 所： 保健学研究科 大学院講義室1（弘前市本町66-1）

テーマ： 「リスク評価と管理の科学 ～基準値の在り方と2011年災害後のリスク～」

講 師： 村上 道夫 先生
（福島県立医科大学医学部 健康リスクコミュニケーション学講座）

対 象： 教員・大学院生・学部学生など、どなたでも

主 催： 弘前大学大学院保健学研究科 被ばく医療人材育成推進プロジェクト
放射線リスクコミュニケーション教育部門

お問い合わせ：弘前大学保健学研究科 総務グループ（担当：桑田、柏村）
〒036-8564 青森県弘前市本町66-1 Eメール：kuwata@hirosaki-u.ac.jp



平成30年度セキュリティ人材養成研修 セキュリティスキル養成講座（弘前市会場）

サイバー犯罪による被害が深刻さを増す中、サイバーセキュリティの担当技術者の役割は、ますます重要になってきています。この研修では、シスコシステムズ合同会社が運営するオンライン教育システム「Cisco Networking Academy」や、パソコン上でネットワーク機器によるシミュレーションができる「パケットトレーサー」を使った実践演習等により、ネットワークやセキュリティ対策について実践形式で学びます。最後の演習では、インシデント発生時の組織としての対応について、演習を通じて学びます。

日程：平成30年12月14日（金）～15日（土）※各日とも10：00～17：00

場所：国立大学法人弘前大学（弘前市文京町3）理工学部1号館第458講義室（プログラミング室）
<http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/info/access.html>

講師：シスコ社認定セキュリティインストラクター

受講：無料

受講対象者：学生（理工系、情報処理分野を学んだ方など）、IT企業・一般企業のシステム部門（ITやネットワークの基本知識がわかる方を対象としています。）

講座の特徴：

- 豊富なハンズオン演習で、実践力を高めることができます。
- シスコシステムズ社の様々なオンライン教材で学習しますが、受講後も継続利用できます。
- 受講者間（学生、社会人）でのワークショップにより、インシデント発生時の組織のメンバーとしての動き方（報告・連絡・相談、外部団体とのやり取り等）を学ぶことができます。

申込書：<http://www.soft-academy.co.jp/>

問合せ先：長瀬 智行 〒036-8561 青森県弘前 市文京町3 弘前大学理工学部電子情報工学科
電話番号0172-39-3632、FAX番号0172-39-3644
nagase@hirosaki-u.ac.jp

第384回 情報処理学会東北支部の学術講演会

【日時】： 2018年12月21日（金） 12:40～14:10

【場所】： 弘前大学理工学部1号館 第10番講義室

【主催】： 情報処理学会 東北支部

【共催】： 弘前大学 理工学部 電子情報工学科

【講師】： （ヤフー株式会社） 田邊 昭博氏

【題目】： 「機械学習・画像処理のヤフーサービスへの適用」

【内容】： AIという言葉に代表される機械学習を中心とした技術の重要性は日々増加しており、ヤフーでもさまざまなサービスで用いられています。今回の講演では、ヤフーニュースで用いられている自然言語処理や画像処理技術の一部について紹介します。学生のみならず、みなさんが大学で学んでいることが企業のサービスにどのように活かされているのか、IT業界の雰囲気などを感じてもらえれば幸いです。

【対象】 学生・教職員、どなたでも参加できます。

問合せ先：長瀬 智行 〒036-8561 青森県弘前 市文京町3 弘前大学理工学部電子情報工学科
電話番号0172-39-3632、FAX番号0172-39-3644
E-mail：ipsj-hiro@eit.hirosaki-u.ac.jp

「研究リーダー力向上支援セミナー」開催のお知らせ

文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）の一環として、補助事業連携機関や地域の教育研究機関・企業等における女性研究者の研究リーダーの資質・能力向上を目的とした「研究リーダー力向上支援セミナー」を開催いたします。

講師には、大型研究プロジェクトや組織のリーダーとして活躍してこられた東北大学副学長（広報・共同参画担当）、医学部・医学系研究科教授の大隅 典子先生をお招きし、女性リーダーとして研究プロジェクトを円滑にマネジメントするために求められること等について、男女共同参画推進の観点も含め、ご経験を踏まえて講演をいただきます。ぜひご参加ください。

記

◇日 時：平成31年1月31日（木）15:30～17:00

- ◇会 場：弘前大学創立50周年記念会館2階 岩木ホール
- ◇講 師：大隅 典子 先生
東北大学副学長（広報・共同参画担当）、医学部・医学系研究科教授
- ◇演 題：「女性研究者の応援団として：シンデレラ症候群からの脱却」
- ◇参加費：無料
- ◇対 象：北東北ダイバーシティ研究環境実現推進会議構成機関の方々
あおりダイバーシティ研究環境推進ネットワーク構成機関の方々
- ◇定 員：約50名
- ◇申 込：1月24日（木）までに、①お名前、②ご所属、③ご連絡先をお書き添えのうえメールまたはファックスでお申込みください。
- ◇主 催：弘前大学、北東北ダイバーシティ研究環境実現推進会議
- ◇後 援：あおりダイバーシティ研究環境推進ネットワーク
- ◇参照URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/7073.html>
- ◇申込先：弘前大学男女共同参画推進室
TEL：0172-39-3888/FAX:0172-39-3889
Email：equality@hirosaki-u.ac.jp
URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>



弘前大学大学院保健学研究科-ストックホルム大学放射線防護研究センター 放射線生物学合同セミナー

「Issues in radiation biology and radiological protection」開催のお知らせ（再掲）

保健学研究科は、平成25年3月にストックホルム大学放射線防護研究センターと部局間学術協力協定を締結してから、放射線教育・研究の両面で相互に情報共有や教員や学生の人的交流を過去5年間継続してまいりました。今回はストックホルム大学よりWojcik教授と研究員・大学院生をお招きして、本学及びストックホルム大学で取り組む若手研究者及び大学院生による放射線生物学及び放射線防護学に関連する研究交流セミナーを開催いたします。

学生・研究員・教職員どなたもお気軽にご参加ください。

- 【日 時】 平成30年12月4日（火） 15:00～17:15
- 【会 場】 保健学研究科 F棟1階 大学院講義室1（弘前市本町66-1）
- 【テーマ】 「Issues in radiation biology and radiological protection」
- 【対 象】 学部学生・大学院生・研究員・教職員 *申込等不要

【プログラム】 ※発表等はすべて英語で行います

時 間	内 容
15:00 - 15:20	Chromatin and radiation sensitivity <u>Lovisa Lundholm</u> <i>et al.</i> (Stockholm Univ.)
15:20 - 15:40	Characteristics of bone marrow subpopulation in a mouse model under high dose rate ionizing radiation exposure <u>Yuki Morino</u> <i>et al.</i> (Hirosaki Univ.)



15:40 - 16:00	Impact of low dose rate exposure on VH10 cells <u>Pamela Akuwudike</u> <i>et al.</i> (Stockholm Univ.)
16:00 - 16:20	Effect of metabolic syndrome on cytogenetic biodosimetry <u>Kaito Yanagidate</u> (Hirosaki Univ.)
16:20 - 16:40	The problem of the dose and dose rate effectiveness factor (DDREF) <u>Milagrosa Lopez Riego</u> <i>et al.</i> (Stockholm Univ.)
16:40 - 17:00	Estimation of dose-response curve in cancer cells including radioresistant cells <u>Ryo Saga</u> <i>et al.</i> (Hirosaki Univ.)
17:00 - 17:15	Comments and Conclusions

【共 催】 弘前大学大学院保健学研究科 生体応答科学研究センター
被ばく医療人材育成推進委員会 グローバル人材育成推進部門

*当セミナーは科研費（国際共同研究加速基金(国際共同研究強化)：17KK0181)における課題遂行の一部として実施しております。

【お問い合わせ】

弘前大学保健学研究科 総務グループ（担当：桑田）
〒036-8564 青森県弘前市本町66-1
TEL：0172-39-5518 E-mail：rcbs2016@hirosaki-u.ac.jp

平成30年度 弘前大学大学院保健学研究科 F D 講演会 開催のお知らせ（再掲）

弘前大学大学院保健学研究科では、平成 30 年度 FD 講演会を下記のとおり開催いたします。事前の申し込みは不要ですので、参加を希望される方は、当日直接会場にお越しください。多数のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：2018年12月6日（木）18時00分～19時40分
2. 会 場：弘前大学医学部保健学科 第 33 講義室
3. 講演名：『“ICTを用いた教育改革”理系における反転授業
—知識の修得と応用展開能力養成の試み—』
4. 講 師：古澤 修一 先生
(広島大学副学長 生物圏科学研究科 免疫生物学教授)
5. 参加費：無料
6. 問合せ：弘前大学大学院保健学研究科総務グループ（電話0172-39-5905）

平成30年度FD委員会講演会
“ICTを用いた教育改革”
理系における反転授業
—知識の修得と応用展開能力養成の試み—
講師：古澤 修一先生
広島大学副学長
生物圏科学研究科
免疫生物学教授
参加費無料
事前申込不要
日時：12月6日（木）18：00～19：40
場所：弘前大学医学部保健学科 33講義室
プログラム
18：00 開会挨拶 研究科長：原 穂満子
18：05～19：40 講演（質疑応答含む）
主催】弘前大学大学院保健学研究科FD委員会

弘前大学男女共同参画推進室 平成30年度 第2回「さんかくカフェ」開催のお知らせ（再掲）

「さんかくカフェ」とは、参加者同士がお茶を飲みながら語り合うことを通して、男女共同参画に向けたよりよい支援等のあり方を考え、弘前大学の教職員や学生同士がつながることをめざすものです。

今年度2回目の「さんかくカフェ」は「性別や人種、国際などにかかわらず 働きやすく学びやすい これからの弘大 - グローバルな視点からみた男女共同参画 - Towards More Inclusive and Equal Hirosaki University Gender Equality from Global Perspectives」と題して、協定校に留学した学生からニュージーランド、アメリカの男女共同参画事情について話題提供をいただきます。

学部や立場を超えて、ランチを食べながら自由に語り合ってみませんか？

※ランチはご持参ください。

An international student in our campus and a Japanese student who studied at Hirosaki Univ.'s international partner university will give short talks on gender equality situations in NZ and US. Bring your lunch and join us in Sankaku Café if you're interested in gender equality and diversity! (Sankaku means participation in Japanese.)



記

1. 日 時：平成 30 年 12 月 11 日 (火) 12:00~13:00 12-1p.m. on 11 Dec. 2018
2. 場 所：総合教育棟2F イングリッシュ・ラウンジ
English Lounge、General Education Bldg. 2F
3. テーマ：「性別や人種、国際などにかかわらず 働きやすく学びやすい これからの弘大
ーグローバルな視点からみた男女共同参画ー
Towards More Inclusive and Equal Hirosaki University Gender Equality from
Global Perspectives」
4. 参加費：無料 Free
5. 対 象：弘前大学教職員・学生 (定員20名・先着順)
Hirosaki University students、faculty and staff (up to 20 people)
6. 使用言語：英語・日本語(通訳付) English & Japanese
7. 申込方法：「氏名」・「所属」をご記入の上、12月4日 (火) までに下記宛てにメールにてお申し込みください。
Please email the organizer by 4 Dec. to participate.
参照 URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/6970.html>

申込み・問合せ先： 弘前大学男女共同参画推進室
TEL：0172-39-3888
Email：equ@hirosaki-u.ac.jp
URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>

平成30年度第1回 知財塾開催のお知らせ (再掲)

この度、研究・イノベーション推進機構では、教育・研究活動によって得られた知的財産の保護及び有効な活用により、社会の持続的発展に貢献することを目的に知財塾を開催します。第1回は、発明者自身の技術移転への意識醸成を目的とし、大学発ベンチャーとして活躍されている3つの企業から講師を迎え、どんなことがきっかけで起業したのか、立ち上げの想いや現在の状況、商品紹介、失敗体験、これからの目標等についてご講演いただきます。

知的財産権等に関する知識、理解を深めたい方、ベンチャー企業に興味がある方などは是非ご参加下さい。皆様のご参加をお待ちしております。



1. 場 所：弘前大学創立50周年記念会館 岩木ホールA・B（文京キャンパス）
2. 日 時：平成30年12月20日（木）18：00～19：30
3. 内 容：
 - ・「地域から世界へ、研究者の好奇心が社会実装を生み出す」
株式会社リピドームラボ 代表取締役 中西 広樹 氏（秋田大学生体情報研究センター）
 - ・「東北の精密ものづくり技術を結集したライフサイエンス機器を世界に！」
株式会社アイカムス・ラボ 代表取締役 片野 圭二 氏（岩手大学発ベンチャー）
 - ・「ライセンスアウト・起業のための知財戦略：「アカデミア知財あるある」の防止に向けて」
株式会社Epigeneron 代表取締役社長 藤井 穂高 氏（弘前大学大学院医学研究科）
4. 対 象：教職員、学生、大学院生、一般企業等
5. 定 員：50名
6. 参加料：無料

※参加を希望される方は、氏名、所属・役職、連絡先を記載し、12月7日（金）までに、下記連絡先までお申し込みください。

参加申込み先：弘前大学 研究・イノベーション推進機構 知的資産部門（担当：篠村）

TEL：0172-39-3911 FAX：0172-39-3919

E-mail：chizai@hirosaki-u.ac.jp

主催：弘前大学研究・イノベーション推進機構

共催：弘前大学COI研究推進機構、大学コンソーシアム学都ひろさき、
ひろさき産学官連携フォーラム

弘前大学資料館第21回企画展について（再掲）

弘前大学資料館では第21回企画展「古代地中海の死後の世界～壁画と副葬品にみる死生観～」を10月19日より12月25日まで開催いたします。

古代地中海のお墓に描かれた壁画には、当時の人々の死後の世界に関する考えが反映されています。お墓の中で生き続けるのか、あの世へ旅立つのか、「あの世」とは楽しい場所なのか、暗く悲しい、あるいは恐ろしい場所なのか？また死者とともに置かれた副葬品からは、故人がどのように素晴らしい人生を生きたのか、当時の価値観を知ることも出来ます。

この展示では、古代地中海世界の壁画や副葬品から死生観を読み解いて行きます。

みなさまのご来館をお待ちしております。

○弘前大学資料館第21回企画展

「古代地中海の死後の世界～壁画と副葬品にみる死生観～」

会 期：2018年10月19日（金）～2018年12月25日（火）

（日・祝・休日は休館（10月21日）は開館）

時 間：10：00～16：00

場 所：弘前大学資料館

弘前大学資料館第21回企画展



古代地中海の死後の世界
壁画と副葬品にみる死生観



高窓に彫られた彫刻、壁と土間に敷かれた
彫刻から古代地中海世界の「あの世」を
「あの世」のイメージを浮かべます。

2018年10月19日(金)～12月25日(火)

開館 10:00-16:00 日曜・夜休館 (10月21日(日)は開館)

入館無料 主催 弘前大学資料館

協賛：弘前大学、弘前大学学芸部、弘前大学博物館、弘前大学図書館、弘前大学国際交流センター、弘前大学学生協会の皆様

お問い合わせ：0172-39-3911（受付時間：平日10:00～16:00）

資料館URL：<http://www.hirosaki-u.ac.jp/library>

また、関連イベントといたしまして、ミニレクチャー「呪いの鉛板」、ギャラリートーク「キリスト教のお墓」を開催いたします。

みなさまのご来館をお待ちしております。

○弘前大学資料館第21回企画展関連イベント

ギャラリートーク「キリスト教のお墓」弘前大学人文社会科学部 教授 宮坂朋

開催日時：2018年12月25日（火）14:00～14:30

※場所はいずれも弘前大学資料館企画展示室。
資料館まで要申し込み。先着15名

申込先、本件問い合わせ先

・弘前大学資料館 電話：0172-39-3432 E-mail：jm3432@hirosaki-u.ac.jp

学 内 掲 示 板

学生特別支援室相談会開催のお知らせ

弘前大学学生特別支援室は、障害等により修学や学生生活に困難のある学生からの相談に応じ、よりよい学生生活を送れるよう支援しています。

このたび、教職員と障害等のある学生の支援について話し合うまたは相談し合うための機会として以下の日程で相談会を開催します。

障害等のある学生の支援に苦慮している、支援室スタッフに尋ねたいことがある、あるいは障害学生支援に関心がある教職員の参加をお待ちしています。事前の申込みは不要です。

開催日： H30年 12月20日（木）H31年 1月24日（木）、2月28日（木）

時間： 14：30～15：30（時間内は出入り自由です。）

場所： 附属図書館3階 グループラーニングルーム

対象： 本学の教職員

参加スタッフ： 室長、コーディネーター、カウンセラー、学生課職員

問い合わせ先： 弘前大学学生特別支援室

T E L : 0172-39-3266（内線3266） E-mail：g-shien@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学創立70周年記念事業について

弘前大学は昭和24（1949）年5月に新制大学として発足して以来、平成31（2019）年に創立70周年を迎えます。

創立70周年に際して、国際化や男女共同参画の推進、学生支援の充実など、主として創立80周年までの10年間の教育研究の向上に資する事業を実施すべく計画を立てております。

については、多くの役職員の皆様から募金にご協力いただいているところではございますが、創立70周年記念事業を成功させるため、更なるご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、創立70周年記念事業のホームページでは、クレジットカードによる寄附も可能でございますので、ご活用いただければ幸いと存じます。

【創立70周年記念事業ホームページ】<http://fund.hirosaki-u.ac.jp/70thproject.html>

○70周年のロゴマークを使用したパソコンの壁紙を作成しました。

右記URLからご覧いただけます。<https://www.hirosaki-u.ac.jp/36723.html>



【弘前大学創立70周年記念ロゴマーク】

学長オフィスアワー変更のお知らせ

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月

第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが、オフィスアワーの日程変更がありますのでお知らせいたします。

【中止】 平成30年12月7日（金）・20日（木）15：00～17：00

【変更】 平成30年12月13日（木）15：00～17：00

問い合わせ先：弘前大学総務部総務広報課（秘書室）TEL：0172-39-3004

URL：<http://www.hirosaki-u.ac.jp/information/about/president/officehour.html>

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第47号」では、「発見！国立大学」において、弘前大学公式ウェブマガジン「HIROMAGA（ヒロマガ）」が紹介されています。ぜひご覧ください。

（本学関連記事掲載）最新号「国立大学第50号」

<http://www.janu.jp/report/koho/50gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第45号・第43号・第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail：jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線：3029